

もりおか女性センターのあり方・名称に関するアンケートの実施結果について

調査概要

- (1)実施方法** アンケート方式による調査
- (2)調査対象者**
- ①女性センター指定管理者（参画プランニング・いわて、女性センター職員）
 - ②女性センター設立関係団体（もりおか女性の会）
 - ③R6女性センター利用団体（なはんネット登録団体を除く）
 - ④なはんネット登録団体
 - ⑤市民
- (3)調査方法**
- ①及び②・・・意見交換会の開催による配布及び郵送・メールによる回収
 - ③及び④・・・郵送・メールによる配布及び回収
 - ⑤……………女性センター及び公民館等全13か所にアンケートボックスを配置
（インターネット回答を併用）
- (4)調査期間** 令和7年5月1日～令和7年6月30日

回収結果

- (1)回収数** 184件（紙61件、Web123件）
- (2)有効回収数** 180件（紙57件、Web123件）

調査の設問

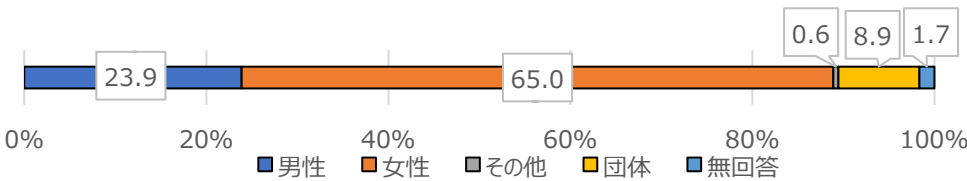
- | | | |
|------------|----------------------|--------------|
| 問1 | 性別 | } ※団体の場合は団体名 |
| 問2 | 年齢 | |
| 問3 | 職業 | |
| 問4 | もりおか女性センターの利用について | |
| 問5 | もりおか女性センターに期待すること | |
| 問6 | もりおか女性センターで実施してほしい講座 | |
| 問7 | もりおか女性センターの名称について | |
| 問8 | 問7の回答の理由 | |
| 問9 | アンケートをどこで知ったか | |
| 問10 | 自由記載欄 | |

もりおか女性センターのあり方・名称に関するアンケートの実施結果について

集計結果

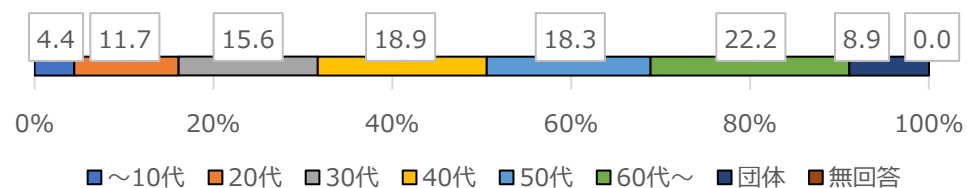
【問1 性別】

	男性	女性	その他	団体	無回答
回答数(件)	43	117	1	16	3
割合(%)	23.9	65.0	0.6	8.9	1.7



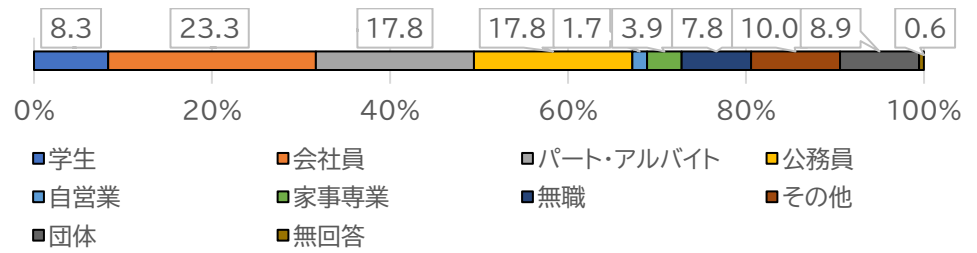
【問2 年齢】

	～10代	20代	30代	40代	50代	60代～	団体	無回答
回答数(件)	8	21	28	34	33	40	16	0
割合(%)	4.4	11.7	15.6	18.9	18.3	22.2	8.9	0.0



【問3 職業】

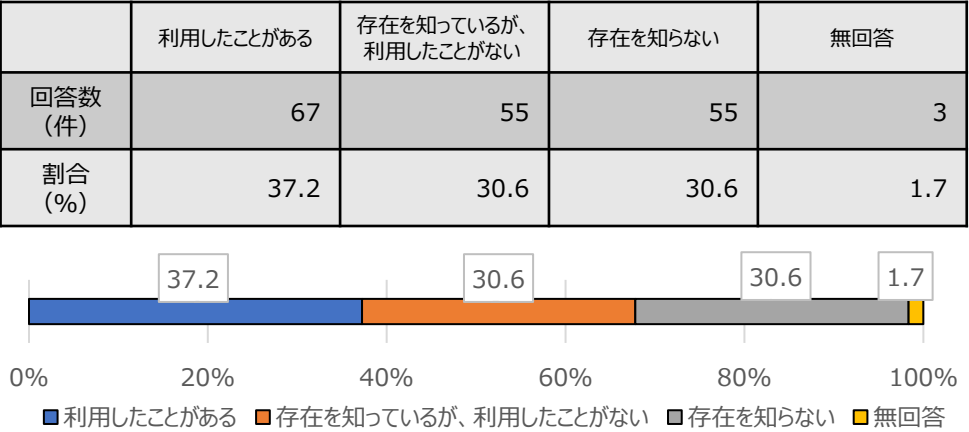
	学生	会社員	パート・アルバイト	公務員	自営業	家事専業	無職	その他	団体	無回答
回答数(件)	15	42	32	32	3	7	14	18	16	1
割合(%)	8.3	23.3	17.8	17.8	1.7	3.9	7.8	10.0	8.9	0.6



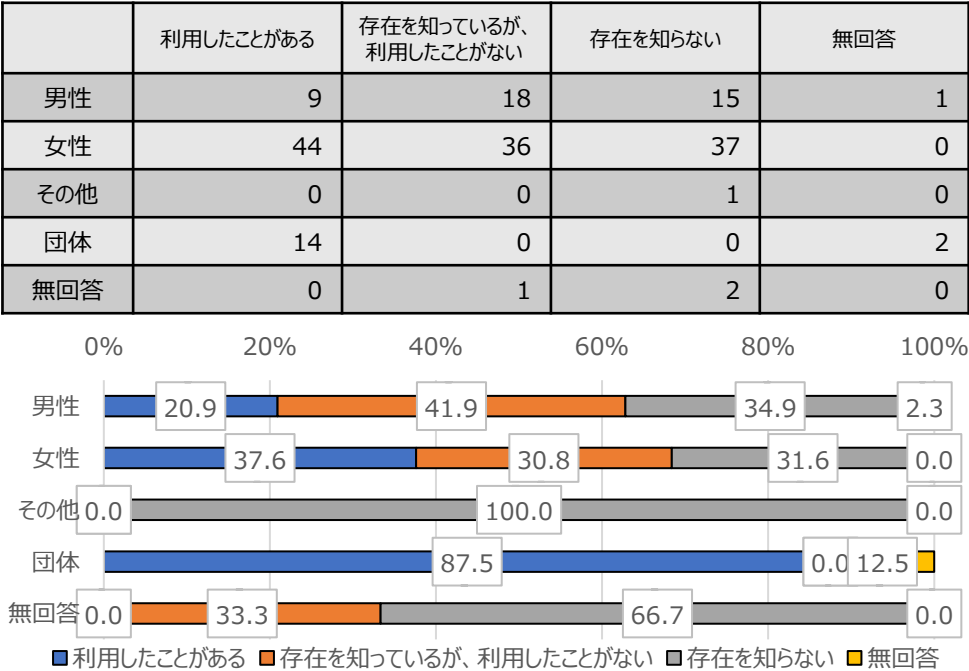
(その他の内訳) ・教職員 ・団体職員 など

もりおか女性センターのあり方・名称に関するアンケートの実施結果について

【問 4 もりおか女性センターの利用について】

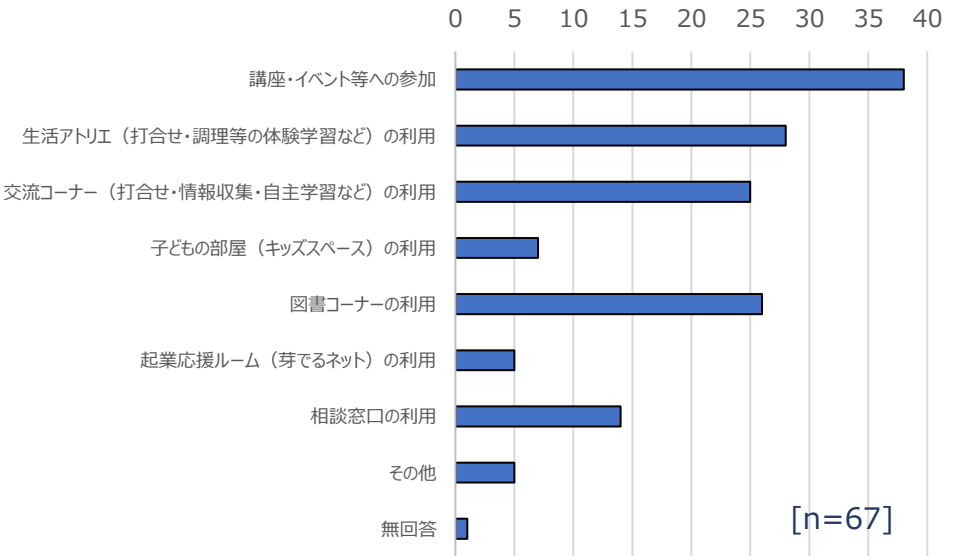


(性別別)



【問 4-2 (問 4で「利用したことがある」と回答した方) 利用内容】

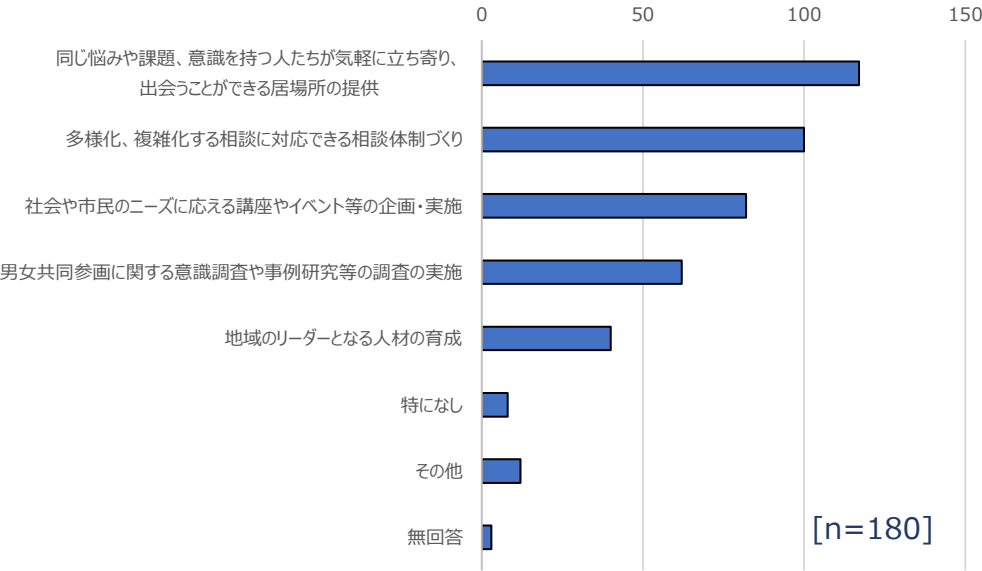
	講座・イベント等への参加	生活アトリエの利用	交流コーナーの利用	子どもの部屋の利用	図書コーナーの利用	起業応援ルームの利用	相談窓口の利用	その他	無回答
回答数 (件)	38	28	25	7	26	5	14	5	1
割合 (%)	56.7	41.8	37.3	10.4	38.8	7.5	20.9	7.5	1.5



もりおか女性センターのあり方・名称に関するアンケートの実施結果について

【問 5 もりおか女性センターに期待すること】

	居場所の提供	相談体制づくり	講座・イベントの企画・実施	意識調査や事例研究	人材の育成	特になし	その他	無回答
回答数(件)	117	100	82	62	40	8	12	3
割合(%)	65.0	55.6	45.6	34.4	22.2	4.4	6.7	1.7



(その他の内訳)

- ・相談をただ聞くだけでなく、関連する公的機関等に具体的に繋げる支援
- ・実態が分からないため回答不能 など

【問 6 もりおか女性センターで実施してほしい講座】

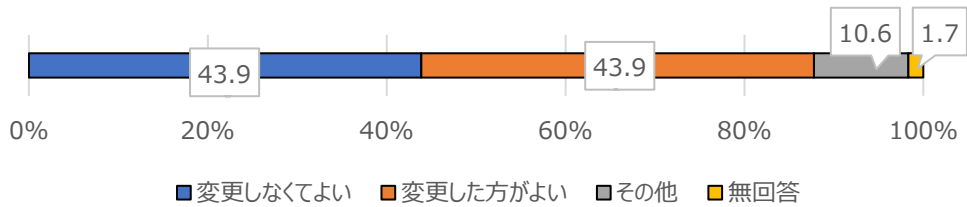
- ・子育て講座や子どもと一緒に参加できる講座
- ・男性向けの講座
- ・障がい者やLGBTなどの当事者による講演会や座談会
- ・子どもから大人までの性教育講座
- ・お金に関する講座
- ・更年期や妊娠出産など女性の身体と疾患に関する講座
- ・初心者向けの料理や手芸講座
- ・防災施設見学やグッズ製作
- ・スポーツや芸術、方言、民俗芸能などにおけるジェンダー論
- ・働き方や起業、就業に関する講座
- ・選択的夫婦別姓について
- ・女性問題等について研究している方や各分野で活躍する著名人の講演会
- ・性別や年代を問わず誰でも気軽に参加できるもの
- ・アンコンシャスバイアスのワークショップ
- ・他の地域でジェンダー活動を行う人との交流
- ・ワークショップを地域でやりたい方の研修

など全45件

もりおか女性センターのあり方・名称に関するアンケートの実施結果について

【問7 もりおか女性センターの名称について】

	変更しなくてよい	変更した方がよい	その他	無回答
回答数 (件)	79	79	19	3
割合 (%)	43.9	43.9	10.6	1.7

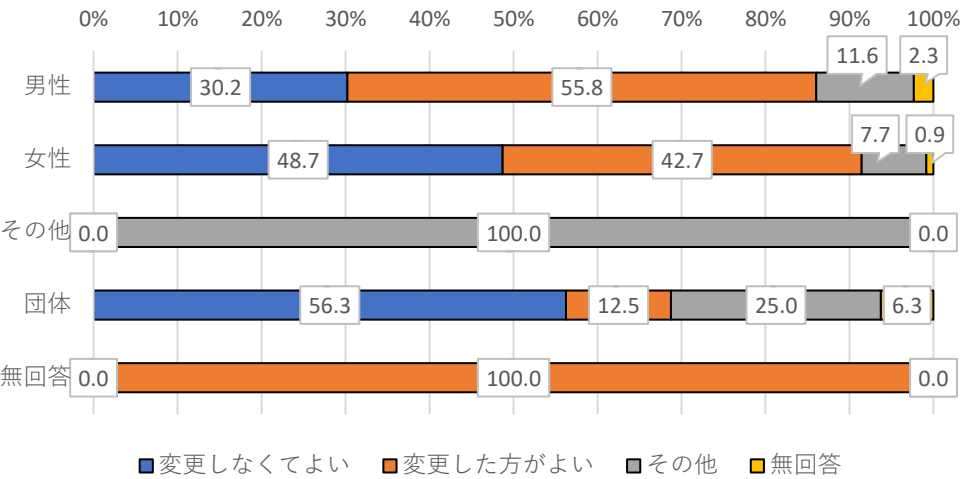


(その他の内訳)

- ・どちらともいえない
- ・分からない
- ・時代の変化に合わせて、何かの機会に変更してもよいと思う
- ・分かりやすい反面、多様化する社会や学習との乖離は少ない方がよい
- ・変更したとしても実態が伴わないのであれば良くない
- ・広く男女共同参画の考え方が浸透し、個別にセンターを設ける必要はなくなったと思う
- ・女性センター＋サブテーマのような名称にする など

(性別別)

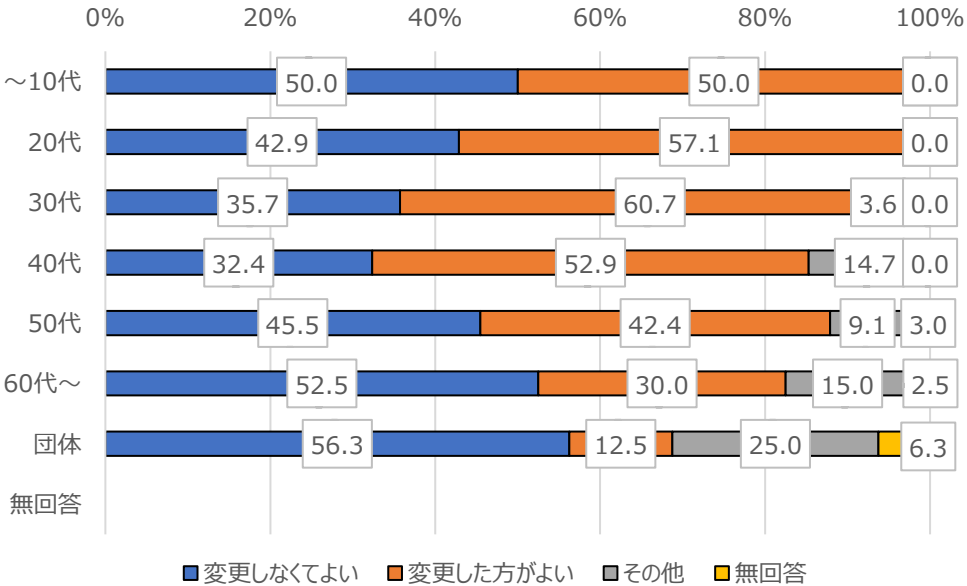
	変更しなくてよい	変更した方がよい	その他	無回答
男性	13	24	5	1
女性	57	50	9	1
その他	0	0	1	0
団体	9	2	4	1
無回答	0	3	0	0



もりおか女性センターのあり方・名称に関するアンケートの実施結果について

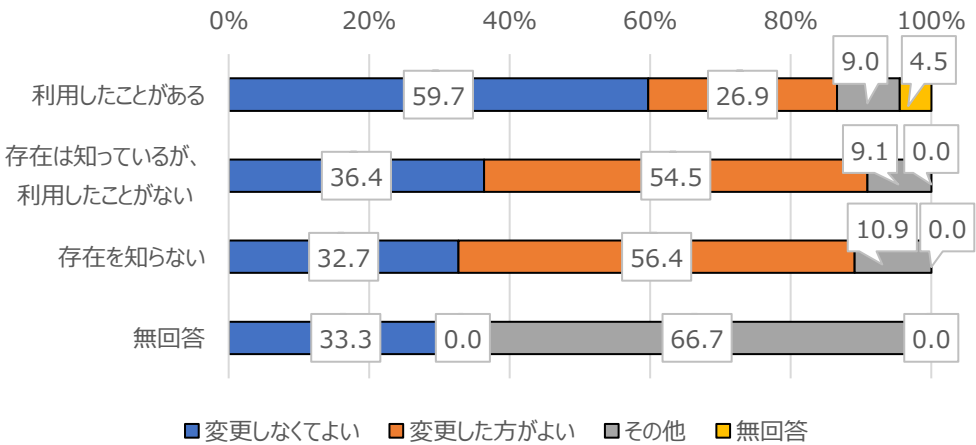
（年齢別）

	変更しなくてよい	変更した方がよい	その他	無回答
～10代	4	4	0	0
20代	9	12	0	0
30代	10	17	1	0
40代	11	18	5	0
50代	15	14	3	1
60代～	21	12	6	1
団体	9	2	4	1
無回答	0	0	0	0



（利用の有無別）

	変更しなくてよい	変更した方がよい	その他	無回答
利用したことがある	40	18	6	3
存在は知っているが、利用したことがない	20	30	5	0
存在を知らない	18	31	6	0
無回答	1	0	2	0



もりおか女性センターのあり方・名称に関するアンケートの実施結果について

【問8 問7の回答の理由】

「変更しなくてよい」と回答した方の御意見

- ・女性支援施設として分かりやすく、困っている女性が利用しやすいと思う
- ・特に変更の必要性を感じない
- ・名称の変更よりも、活動内容の変更や広報にリソースを割いた方がよい
- ・抽象的な名称に変更した場合、施設設置の目的や、役割があいまいになってしまうと思う
- ・定着しているので、変えると混乱する
- ・今の時代に「男女共同」でもなく、かといってまだほかに良い呼称がない
- ・もりおか女性センターの設置の経緯を知っているので、当時努力した方々の気持ちを継承すべき
- ・女性問題はまだ解決しておらず、現実にも男女共同には遠いから
- ・仮に「男女共同」という言葉を使った名称に変更した場合、県の男女共同参画センターと混同しやすい

など**全59件**

「変更した方がよい」と回答した方の御意見

- ・女性しか利用できないような印象を受ける
- ・利用者の範囲を広げるため
- ・名称と取組がリンクしていない
- ・性別を明示するのは現代に合わない
- ・「変更した」ということが一つの宣伝になる
- ・何をしている施設か分からない
- ・DVシェルターや女性の駆け込み寺のように感じる
- ・社会の流れやニーズに合わせつつ、女性問題の解決に継続的に取り組む姿勢を示せるような「新名称（旧もりおか女性センター）」とするのが良いと思う

など**全76件**

寄せられた名称案

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ・もりおか男女共同参画センター | ・もりおか男女共生センター |
| ・もりおか多様性推進センター | ・もりおか共生推進センター |
| ・もりおかダイバーシティ推進センター | ・もりおかパートナーズ・プラザ |
| ・もりおか活躍推進センター | ・家族・パートナー相談所 |
- など

もりおか女性センターのあり方・名称に関するアンケートの実施結果について

【問8 問7の回答の理由】

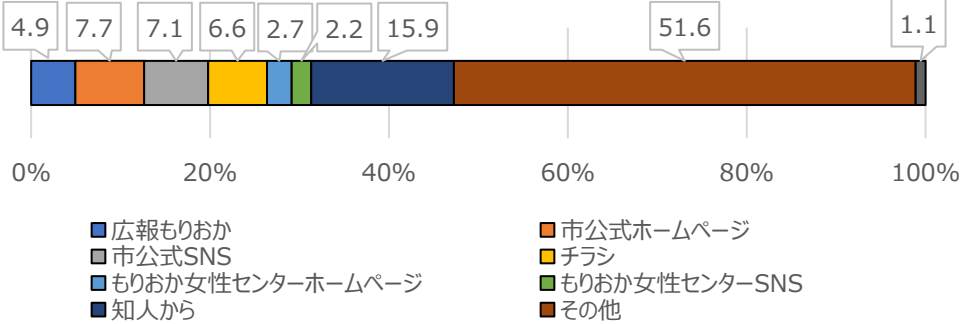
「その他」と回答した方の御意見

- ・女性問題とは具体的にどのようなものか、よくわからない
- ・女性支援という意味では分かりやすいが、類似の悩みを抱える男性や性的マイノリティの方も利用者しやすい施設であってほしい
- ・看板を掲げて実態が伴わないのは良くないので、事業の対象を広げながら、変更の計画を立てていけばよい
- ・施設そのものを知らない
- ・どちらがいいとはっきりと言えない
- ・時代を踏まえると変えた方がよいと思うが、具体的な名称が浮かばない
- ・何かの機会に、役割に合わせて名称を変更することを検討しても良いと思う

など全18件

【問9 アンケートをどこで知ったか】

	広報もりおか	市公式ホームページ	市公式SNS	チラシ	もりおか女性センターホームページ	もりおか女性センターSNS	知人から	その他	無回答
回答数(件)	9	14	13	12	5	4	29	94	2
割合(%)	4.9	7.7	7.1	6.6	2.7	2.2	15.9	51.6	1.1



(その他の内訳)

- ・全庁掲示板
- ・アンケートボックスを見て
- ・包括連携企業及び大学のメールやHP
- など

もりおか女性センターのあり方・名称に関するアンケートの実施結果について

指定管理者（参画プランニング・いわて）の御意見

【問7 もりおか女性センターの名称について】

その他（名称変更と名称について特に積極的な意見はない。）

【問8 問7の回答の理由】

- ・開設に尽力してきた女性の会等の意見を聞いて、市も尊重してほしい。市の意向に添いたい。

【問10 その他自由記載欄】

- ・「ダイバシティ」を名称にするとしたら、多様な性別にかかわりなくの意味だけでなく、人種や宗教等の多様性も包摂することになり広範囲を対象にすることになるので、適当ではないと考える。
- ・女性が抱える課題が未解決の社会で、続称してきたことは全国的にも評価されること。
- ・ジェンダーギャップ指数を見ても日本は低位、人口減少問題や若年女性の流出課題を解決する上でも、女性が安心して利用できるセンターがあることは大事ではないか。

指定管理者（もりおか女性センター職員）の御意見

【問7 もりおか女性センターの名称について】

その他（特に明確な意見はない。）

【問8 問7の回答の理由】

- ・全国の動きを見ている、未だ「男女共同参画」等の名称が主流
- ・「男女共同参画社会基本法」に基づき、国は「男女共同参画機構法」を制定したばかり（いずれも「男女」）
- ・しかし、改称が「男女」は適当と考えていない。もう少し、現行のまま静観してもいいのではないかな。

【問10 その他自由記載欄】

- ・男性利用者などから、名称変更の声が上がったことはない。また、「女性センター」の名称でも、男性の一般利用や団体利用、講座の参加などを行っている方は少なくない。今後も、利用促進のための周知に努めることは必要と考えている。
- ・本来のGender Equality を直訳すれば、ジェンダー平等であるので、名称としてそれが近いかもしれない。

設立関係団体（もりおか女性の会）の御意見

【問7 もりおか女性センターの名称について】

変更しなくてよい

【問8 問7の回答の理由】

- ・女性問題はまだまだ解決していないことが多い中で名称は変えなくてもよい。
- ・25年間「もりおか女性センター」としての施設できた中で今変えることはない。
- ・「だれでも利用できる施設」ということを市民に知らせていく。